

所属団体長
バドミントン部 部長

東大阪市バド協第4号
平成25年6月2日
東大阪市バドミントン協会
会長 西本信雄

2013年東大阪市バドミントン選手権大会について

標記大会を下記要領により開催いたしますので、選手各位の派遣をお願いします。

記

1. 主催 東大阪市バドミントン協会
2. 後援 東大阪市教育委員会、東大阪市体育連盟
3. 日時 ※平成25年7月21日(日)もしくは7月28日(日) 午前9時～21時
※参議院選挙が7月21日となった場合には、大会開催日は7月28日となります。各位ご注意ください。
4. 会場 東大阪市立総合体育館 大アリーナ TEL 06-6726-1995
5. 競技規則 平成25年度(公財)日本バドミントン協会 競技規則、大会運営規程による。
6. 種目 男子(1～3部)、女子(1～5部)すべて3複の団体戦
7. チーム編成 6～11名で編成して下さい。

注1: 他チームからの応援を下記の条件で認めます。

- ① 応援を受けるチームの構成メンバーが4名以上、5名以下の場合
- ② 1チームあたりの応援人数の上限は2名以下
- ③ 応援は各団体間で調整の上、チーム編成して下さい。(申込書の応援者欄に氏名・所属チームを記入)
- ④ 応援者の試合時の背面表示は、応援チームとして下さい。

注2: 各クラスで上記条件でもチーム編成が困難な場合には、以下の条件で混成チームによる参加を認めます。

- ① 1チーム参加者が3名以下の場合
- ② 混成チーム参加は、各団体責任者が、混成チーム申込用紙に所属団体・氏名・性別・参加クラスを記入し、理事会開催の1週間前までに岡田 勝弘 副理事長 宛にへ郵送して下さい。
- ③ 混成チーム編成は、理事会で抽選して決めます。(1チーム6～8名で編成)
- ④ 混成チームの背面表示は、協会で準備します。

8. 参加資格 平成25年6月29日(土)迄に個人登録を済ませた者。
※登録料金は一般:2,800円、高校生:2,300円、中学生:1,200円です。
 - ① 東大阪市バドミントン協会登録者
 - ② 東大阪市在住、在学、在勤する者
9. 表彰 優勝には、盾ならびに賞状を授与。2、3位は賞状のみ授与。
10. 申込 同封の申込用紙に必要事項記入の上、平成25年6月29日(土)午後6時からの理事会に持参して下さい。
但し、混成チームでの参加を希望するクラブは同封の申込用紙(混成チーム用)に必要事項記入の上、平成25年6月22日迄に岡田 勝弘 副理事長 宛に郵送して下さい。

11. 参加費 ①1チームにつき 6,000円
②混成チームでの参加者は、1名1,000円(混成チーム不成立の場合には返金します。)
※お楽しみ抽選会があります。
参加費は原則として、6月29日迄に下記宛に振り込んで下さい。
郵便局振込みです。
口座番号 : 00930 - 7 - 186202
口座名 : 東大阪バドミントン協会
※振込用紙には、団体名、参加チーム数、混成チーム参加者数、責任者名等の記入を必ずお願いします。
12. 理事会 平成25年6月29日(土)午後6時から
東大阪市民会館(永和) 4階第4会議室 TEL 06-6722-9001
①各クラスの組合せ
②未登録者の登録受付
③その他
※理事会(市民会館)に自動車で来場される方は、近隣の有料駐車場を利用してください。
13. 大会要項 平成25年度(公財)日本バドミントン協会 競技規則・同大会運営規程による。
(要点) スコアリングシステム (ラリーポイント制)
①試合は2ゲーム先取の3ゲームで行う。
②ゲームで21点を先取したサイドがそのゲームの勝者となる。
但し、参加チーム数、タイムテーブルから15点先取他とする場合もあります。
③ラリーに勝った方が得点することが出来る。
④スコアが20点(もしくは14点)オールになった場合にはその後最初に2点差リードしたサイドがそのゲームの勝者となる。
⑤スコアが29点(もしくは20点)オールになった場合には30点(もしくは21点)目を得点したサイドがそのゲームの勝者となる。
- ユニフォームについて
①試合は、日本バドミントン協会審査合格品もしくは、襟付きシャツを着用のこと。スポン等は、長いジャージ、半パンツ、ショートパンツ、共に色ものでも良い。その他の服装については、見苦しくないように。
②シャツの背面にチーム名を表示する事(ゼッケン、プリント、刺繍等)
背面表示(ゼッケン)の大きさは、横幅:20cm、縦:15cmとして下さい。
14. 注意事項 ①申し込みはランキング順に記入のこと。
②時間厳守、土足厳禁、体育館靴持参のこと。
③問い合わせは、西田又は、青少年スポーツ室(TEL06-4309-3282)迄。
15. その他 大会当日における負傷者には応急の処置は行いますが、以後の責任は主催者側には負いません。